

## ミュージックアソート Vol.0～オープニングコンサート～

2017年6月30日(金) 19:00 開演  
@日立システムズホール仙台交流ホール

### <コンサート風景>



出演者とお客様との距離感も近く、音楽が結ぶ友人たちが集うような和やかな場になればよいと考えました。

もう一つの特徴は何といても「アソートボックス」。この企画のために、アトリエデリスの佐々木シェフにオードブルとサンドイッチの盛り合わせをご用意いただきました。シェフのおもてなしのスープも大好評でした。



プログラムデザインは、チラシチケットと同様、河合千明さん。会の目指すところをお伝えし、明るいデザインにいただきました。

<Assort Vocal Ensemble>



ゲストにメゾソプラノの菊池万希子さんをお迎えし。  
合唱愛好者の皆さんと、ヴォーカルアンサンブルで音楽をお届けしました。

曲目は、アイルランド民謡、ハンガリーや日本の歌など、全 10 曲。

この会のために特別に組んだグループで、活動期間は約 3 ヶ月。その間合わせのために集まったのは 9 回。練習総時間は 21 時間でした。

ありがとうございました。

<トリオ『B』>



ゲストに小池まどかさん(Vn)、吉岡知広さん(Vc)、澤田和歌子さん(Pf)をお迎えしました。



エルガー「愛の挨拶」から、終曲のピアソラ「夏」まで、トリオ、デュオを織り交ぜ、全7曲。

もー。素晴らしい！！の一言に尽きる、熱い演奏でした。ありがとうございました。

特に、小池まどかさんには、こちらのリクエストに応じて、ハンガリーの作曲家による作品を2曲、初めて演奏していただきました。ありがたや！

ところで。

トリオ『B』の名前の由来、ご存じですか？

三人の血液型ですよ(笑)。

<合同演奏>



You raise me up を全員で。特に男性ソロが好評でした。

<終演後記念撮影>



ご来場ありがとうございました！！

総入場者数：110名  
(内訳)一般：99名／小中学生：11名

## 来場者アンケート「自由回答欄」より (抜粋)

盛りだくさんな音楽とおいしいお料理とお酒、気軽にかついいとこどりで、まさに詰め合わせ、お得な気分になりました。

出演者お一人お一人の音楽に対する情熱が感じられました。

アソートボックス、大変おいしくいただきました。たまねぎのスープは味が深く、演奏前にリラックスできてうれしかったです。声楽アンサンブルと楽器とそれぞれアソートに聴けて、素晴らしい時間でした。ありがとうございました。

一人一人の歌声が素晴らしかった。男声の低音もよかった。トリオは知らない曲も名曲もとてもよかった。

夕食おいしかったです。こういうのいいですね。どれも素晴らしい演奏でした。生はいいですね。特にハンガリーの曲が新鮮で印象的でした。間近で見られて、聴けて、演奏者の方々の表情がよくわかり、真剣な表情が素敵でした。

おいしいサンドイッチやスープ付のコンサートは初めてです。お腹いっぱい寝てしまわないかと心配でしたが、素敵なコーラスや音楽に目が覚めました。

仕事帰りに気軽に参加できて、クラシックをリラックスして楽しめました。休憩も長くてプリンをおいしくいただきました。お値段も手ごろでした。

コンサートに行くのは今回が初めてだったのですが、とても楽しむことができました。ありがとうございました。

歌はアルトがよく響いていて、全体にしっかりと支えていた感じがしました。きれいに日本語が響いていました。チェロのソロや、ヴァイオリンのソロ等とても聴きごたえがありました。

「ミュージックアソート」は、日ごろ様々な形で音楽を愛好している方々が、期間限定で集い、声のアンサンブルを通じて、仲間やご来場の皆様と音楽の喜びをわかちあうことを目的の一つとしています。今回、客席で音楽を聴いて楽しんだ方が、次はステージで音楽を奏でている、そんな広がりのおかげになれば素敵だとも思います。

これから始まるこの企画を皆様に知っていただくため、オープニングコンサートと銘打ち、合唱を愛好している皆様とゲスト奏者の皆様のご協力のもと、このような音楽機会を設けさせていただきました。

出演者の皆様の熱演と、ご来場の皆様の温かい雰囲気絡み合い、さらに、佐々木シェフの心づくしのおもてなしにより、お陰様で無事にコンサートを終えることができました。ありがとうございました。ご参加いただいた皆様に、和やかで彩のある音楽のひと時を楽しんでいただけましたなら幸いです。

次回 Vol.1 から、参加者を募集していきます。詳細決まり次第、お知らせいたします。どうぞお楽しみに。